

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) アサヒグループ食品株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒150-0022 東京都恵比寿南2-4-1	
本票作成	部署名：岡山工場 生産技術部				
主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業		
事業の概要	フリーズドライ食品、レトルト食品の製造				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	アサヒグループ食品(株)岡山工場第2プラント		岡山県浅口郡里庄町大字里見2751番地1	
	②	アサヒグループ食品(株)岡山工場第1プラント		岡山県浅口郡里庄町大字里見4215番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数(②該当の場合) 台)				

計画期間	令和元年度 ~ 令和5年度 (5箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度(平成30年度)			目標年度(令和5年度)					
	23,505 t CO <sub>2</sub>			22,579 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度(平成30年度)の排出量					
	①	アサヒグループ食品(株)岡山工場第2プラント		13,302 t CO <sub>2</sub>					
	②	アサヒグループ食品(株)岡山工場第1プラント		10,203 t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	生産数量		基準年度	目標年度
			3.195	3.069
		t CO <sub>2</sub> / ( t )	t CO <sub>2</sub> / ( t )	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成30年度)	達成率(%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

温室効果ガス排出削減への取組みについては現在多くの措置を実施し、現状では削減が難しくなっているがアサヒグループ全体で展開しているISO14001の運用にて原単位年1%削減を目標に設定し、省エネ推進による施策の計画・実施を基本とします。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

省エネ推進のための省エネ委員会、環境マネジメントシステム（ISO14001）の運用による現状確認と対策の立案・対策実施を管理する。また、アサヒグループとしてグループ全体での取組みも計画されるため、グループの取組み目標も考慮し計画の立案をする。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
アサヒグループ食品（株） 岡山工場第1プラント アサヒグループ食品（株） 岡山工場第2プラント	①老朽化生産設備の更新（第1プラント） ②電力供給会社の変更（両プラント） ③構造改革による生産設備の集約化（両プラント） ④都市ガスへの燃料転換（第2プラント）

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
アサヒグループ食品（株） 岡山工場第1プラント アサヒグループ食品（株） 岡山工場第2プラント	①高効率フリーズドライ設備の増能力（第1プラント） ②老朽エアークOMPRESSOR更新による高効率化（両プラント）

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

生産数量トレー枚数換算からtへ変更のため基準年原単位と30年報告原単位の相違あり